

9月定例会終わる

9月6日から16日までの11日間で開催

本年5月4日、邑智郡内の県道で直径1メートルの岩が落下し、走行中の軽乗用車に激突、2人の死傷者が出た。大変痛ましい事故に多くの人が衝撃を受けた。本町でもこのような事故が起こることのないよう、全路線を点検し危険箇所が確認され、注意を喚起する看板が設置される。

通行者は、道路は安全であると思って利用している。議会は信頼にこたえるために万全をつくすよう申し入れた。



可決された主な議案

■ 条例関係
飯南町テマンド型集合タクシーの運行に関する条例の制定など4件

■ 補正予算
平成28年度飯南町一般会計補正予算(第3号)など6件

■ 諸議案
権利の放棄(ロンティアあかき解散に伴う残余財産の権利放棄)

提出されたその他の案件

■ 認定
平成27年度飯南町各会計歳入歳出決算認定

■ 報告
健全化判断比率及び資金不足比率の報告など2件

請願

飯南町畜産振興に伴う堆肥センター整備に関する請願

〔請願者〕 島根県雲南市木次町里方108816

代表 島根県農業協同組合雲南地区本部

本部長 加藤博樹

〔紹介議員〕 門真一郎議員・熊谷兼樹議員

〔審査委員会〕 教育経済常任委員会

〔審査結果〕 継続審査

陳情

畑東水路の改修についての陳情

〔陳情者〕 飯南町畑田68番地

代表 畑田自治会長 朽木博文

〔審査委員会〕 教育経済常任委員会

〔審査結果〕 採択

奥小田地区町道新設の陳情

〔陳情者〕 飯南町小田265番地

代表 小田真木自治振興協議会 会長 奥野憲明

〔審査委員会〕 教育経済常任委員会

〔審査結果〕 採択

【平成28年度 一般会計補正予算 2億726万円増額】

畜産クラスター事業・災害復旧事業・繰り上げ償還など

各会計		補正予算額	予算総額
一般会計		2億726万円	82億74万円
特別会計	国民健康保険事業	1254万円	7億1032万円
	後期高齢者医療事業	0万円	1億7794万円
	簡易水道事業	1150万円	5億295万円
	下水道事業	1520万円	4億8788万円
	介護保険サービス事業	0万円	2916万円



町政を問う

一般質問

9月定例会



内藤 眞一議員

Q 頓原「道の駅」の周辺整備を

緑地公園に「ツリーハウス」が設置されたが、立ち寄り人、利用する子供は多くないと認識している。その要因としては、環境整備の遅れ等が考えられる。

緑地公園のぬかるみ解消と駐車場の整備、ツリーハウス周辺の山林整備や緑地公園北側排水路の転落防止柵の設置を進めるべきだ。また、「道の駅頓原連絡協議会」を活用し、各種イベントの支援策等により、集客に力を注ぐべきではないか。

また、「大注連縄創作館」の知名度アップに向けた方策を考えているか。



自然を満喫できる遊具



「さなぎ」をイメージしたツリーハウス

A 関係団体と協議

町長 山崎 英樹

ツリーハウスは、子供たちが自由な発想で遊べる「プレイパーク」として活用されている。利用者数は不明だが、少ない状況だ。

4項目の具体的な提案は、関係団体と協議し、来年度に向け検討する。

ゾーンの活用については、8月下旬に第1回のワークショップを開催した。意見を集約し、集客に努力する。

Q 用水路の整備は

敷波の古城を走る水路に、刈り草が詰まり畑が冠水した。勾配が少ないために砂利等が堆積し、春先の水路清掃にも困難をきたしている。

地元住民と協議して、沈砂池の設置や刈り草等の流失防止用に、スクリーンの設置をするなど、水路機能の確保をすべきではないか。

A 改良計画の中で

建設課長 那須 忠巳

現地を確認し、状況は把握している。この場所は今後の改良計画の区域となっており、上流の水路も設計の予定範囲になっている。沈砂池・横断水路など、今後の設計に際し対処法を検討する。

スクリーンの設置は、有効な場所と方法を水路利用者や地元住民と協議しながら、設置の方向で検討する。